

－労働と教育の場「雑草」・ごはん☆あらぐさ・クローバーハウス・生活支援センター・法人・後援会だより－

# あらぐさニュース

2022.04

Vol.85

発行/社会福祉法人あらぐさ福祉会 〒962-0051 上尾市地頭方 438-6 TEL048-726-5720 048-726-5862(支援センター直通)



今年もコロナ禍での花見となり、各班それぞれに分かれて行ないました。満開に咲く桜の木の下を散歩したあとは、みなさんお楽しみのあらぐさのふわふわシフォンケーキを美味しくいただきました。

あらぐさでは感染予防のためのマスク着用を現在も続けています。マスクをするのが苦手な仲間もご家族の協力と日頃の練習によって長い時間のマスク着用ができるようになりました。今後も感染対策を続けながら、楽しいイベントができるように仕事も頑張ります！  
(井上・村越)

## ／新年度を迎えて／



新年度を迎えましたが、コロナ禍は未だ収まらず、さらにウクライナでの目を覆うような惨事を日々映像などで目の当たりにし、これもまた収まりがつかないような状況に陥りうつうつとした日々が続いています。21世紀になってもこのような侵略、紛争などが世界の各地で起きています。こんなにもグローバル化し、発達し、進化した社会になったはずなのになぜそれを止めることができないのか、これまでに人類が長い歴史の中で積み上げた知恵がなぜ生かされないのかという憤りを誰もが感じていることと思います。このようなウクライナの状況下で障害のある人たちはどう過ごしているのかと思うと胸が痛みます。今私たちにできることは声をあげること、ウクライナへの何らかの形で的人道的支援でしょうか。一日も早くこの戦争が止むことを強く願います。

さて、あらぐさ福祉会では今年度は新しい仲間の入所はありませんでしたが、新入職員を2名迎えました。紙面でもお知らせした通り労働と教育の場「雑草」と、こぱん☆あらぐさに各1名ずつ配属となりました。新しい方を迎え入れるということは新たな出会いへの喜びや緊張感があり、新年度を迎えたというフレッシュな気持ちを抱かせてくれます。これから様々な職務経験を経る中であらぐさ福祉会を担う職員として育ってほしいと思います。

暗いニュースが続く中でうれしい出来事がありました。日本機関紙協会埼玉本部が主催する障害者団体の機関紙コンクールに障害者の生活と権利を守る埼玉連絡会を通して応募したところ障害者センター賞を受賞しました。約30誌が応募して6誌が受賞しましたが、全体を通して受賞の講評は次のようなものでした。「コロナ禍でも活動に困難を抱えながらも明るく楽しく、時に苦悩しながら歩んでいる様子がリアルに感じられたことは感動的でした。具体的には仲間の声、近況が載っている、行事報告記事では主催者や参加者の思いが綴られていることなどです。」このコロナ禍でニュース作成にあたっては編集委員



の方々の苦労を垣間見ていただけに、こうした評価を得たことはこれからの励みになります。まだコロナ禍も続きそうな中、あらぐさ祭りが開催できない、イベント販売がないなど地域との直接的なつながりが難しい状況下、あらぐさニュースがその大きな役割を果たしていることを改めて確認し、今年度もあらぐさ福祉会を応援、支援してくださっている皆様へよりバラエティー豊かな記事が発信できるよう心がけていきたいと思えます。

一日も早くコロナ禍が、そしてウクライナで起きている戦争が収まり平穏な日々が戻り、マスクも外しみんなで大きな声でしゃべったり、笑ったりできる生活になることを切に願います。旅行に行きたい、みんなでカラオケしたい、販売に行きたい、おしゃべりしながらご飯が食べたいなどなど新年度を迎え仲間たちはしたいことが満載です！

( 理事長 岩淵敦子 )

# ～クローズアップ～

今回は入所4年目のこのお二人を紹介します！  
まだまだフレッシュであらぐさを明るくしてくれています。

## 【歌うの大好き！リサイクル班の阿部葵一さん】

### ☆お家では…

iPadでYouTubeを見るのが好きです。  
好きな絵本を持って来てその本と同じ動画を見たり  
今はやっていない好きなアニメの動画も探して観て  
います。スクロールの速さにはビックリします。  
一緒に観るのも楽しいです。 (母)

### ☆あらぐさでは…

阿部さんは、雑草のなかまたちの  
中ではまだとても若い方。とはいえ入所から数年が経  
ち、今ではすっかり雑草の一員です。毎日リサイクル  
作業班の流れの中で過ごす姿は、まるで自分探しをし  
ているかのよう。ゆっくり自分ペースで日々を過ごし  
ています。大きい音が苦手なのに騒音!!作業のリサイ  
クル作業を頑張るこれから期待の星です！(佐藤)



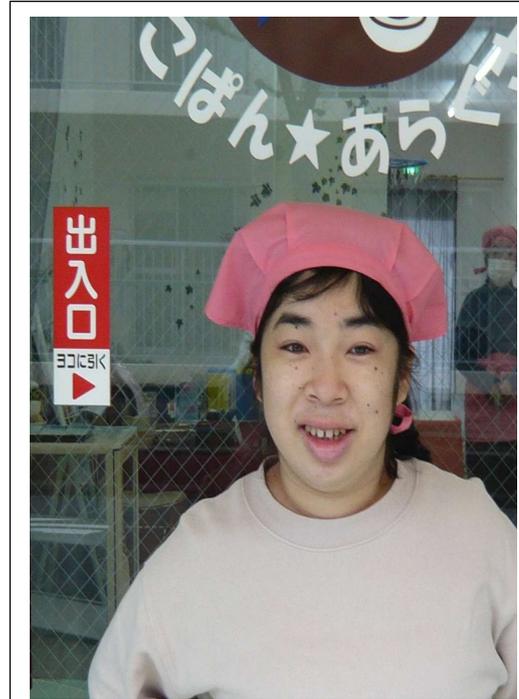
## 【愛嬌バッチリ！こばんの宮本茉也花さん】

### ☆お家では…

家に帰ってくるとこばんでの一日を一生懸命話してくれ  
ます。時には後をくっついて話してく  
れることも… (笑) 先輩方と休み時間に楽しくお話を  
しているようでこばんに入所してからいろいろな言葉  
を覚えてきて、時々びっくりすることもありますが大  
変嬉しく思っています。仕事も出来ることが増え毎  
日楽しく通っています。これからも少しずつ成長して  
いってくれたらと思います。 (母)

### ☆あらぐさでは…

いつもこばんのみんなからは、末っ子のように可愛がら  
れている宮本さんですが、もうこばんに来て4年も経つ  
んですね！いつも皆がしてくれていることを、「今度は自  
分がやってあげる番！」という自覚も芽生えてきたのが  
わかります。職員が困っている時も一番に気付いてくれます。疲れているだろうなああとこちらが遠慮  
していると「これ、やる！」と、自分から言ってくれるます。何度その優しさに助けられたかわかり



# 2022年度 あらぐさの取り組み

2022年度が始まりました。労働と教育の場「雑草」は、35名（生活介護25名 就労継続支援B型10名）でのスタートです。新型コロナウイルスの感染防止に注意しながら、全員が楽しくやりがいをもって過ごせるよう、さまざまな取り組みを考え、実行していきたいと思えます。

## 生活介護事業

主に、健康面や体力の維持・向上、生活面での技能の向上を目指していきます。具体的には、ウォーキングや創作活動、イチゴ狩り、ミニ運動会、簡単なおやつ作りに取り組みます。

## 就労継続支援B型事業

作業の技術をより高められるよう活動します。仕事に取り組むうえでのマナーやルールを学習し、社会見学を行いながら働くことへの意欲も培っていきます。



【4月、久しぶりに集合写真を撮りました】

## 菓子作業班

ケーキ作業とクッキー作業に取り組みます。日々、おいしいお菓子づくりに励み、各特別支援学校や上尾市役所等への販売活動をしていきます。販売は、こぱん☆あらぐさと協力して取り組みます。お中元・お歳暮やクリスマス・バレンタイン等、季節商品にも力を入れていきます。

## リサイクル作業班

缶プレス作業に取り組みます。利用者は、暑さや寒さ、雨や風にも負けず、たくましく働いています。今年度も利用者たちが生き生きと働くことができるように作業の工夫や安全な環境作りを行っていききたいと思えます。

## 内職／新生活班

さまざまな内職作業のほかに空き缶回収や古紙・ダンボール回収に取り組みます。利用者それぞれの熟練度もあがり、みんな見通しをもってしっかりと作業に取り組んでいます。

こだわりや障害により日常的に作業を継続することが難しい利用者に対しても安心して過ごすことができるようにゆとりをもった時間を設定して支援します。

(高橋好治)

# 2022年度 こぱん☆あらぐさの取り組み

今年度のこぱん☆あらぐさは8名（男2人 女6人）での活動です。新型コロナウイルスに負けないよう元気いっぱい店舗営業や販売活動に取り組みます。おいしいと言ってくださるお客様をもっともっと増やせるように頑張っていきます。そのために、新商品の販売に力を入れます。「こんなパンが食べたい」「これを作ってほしい」などのお客様の声をお待ちしています。

**営業日** 月曜日から金曜日

**営業時間** 10:00～15:30

**月に2回程度「子ども食堂」**

**新型コロナウイルスがおさまったら「やぎさん一座の紙芝居」**

## 【こぱんのみなでお花見しました】



年度末の3月31日、ポカポカ陽気の中、鴨川までお花見に行きました。こぱんから歩いて3分の絶好のお花見スポットです。まだまだ新型コロナウイルスの影響でワイワイにぎやかにとはいきませんが、みんなでの外出を楽しんできました。

満開まであと一歩の桜の下であらぐさのロールケーキを食べ（もちろん黙食で・・・）、気持ち新たに4月からのパン作りをがんばろうと話していました。

（明るく元気にみなさまのご来店を待ってまーす！！）

（小口）

# あらぐさお花見会～今年も花より団子～



## 【菓子・生活班】

3月29日にゆりが丘公園にお花見に行きました！途中でお菓子を調達し、ベンチに腰掛けて黙食で感染対策をしながらお花見を楽しみました。（酒井）

## 【リサイクル班】

近くの公園を散策し、少し舞降る花びらの下「きれいー」と堪能してからのー？ホームの庭を借りて、雑草シフォンケーキとジュースで乾杯！今年もやっぱり花より団子でした。でも皆さんが笑顔なのでおっけーです！

（佐藤）



## 【ブリヂストン班】

大きな桜の木がある近所の公園へお花見に行きました！良く晴れ、風邪も穏やかな最高のお花見日和で、桜の木の下でサッカーをして気持ち良く体を動かしました♪（樋川）

## 【後援会のページ】

昨年度もコロナ禍で不安な毎日が続き生活も厳しくなっている中、変わらず後援会にご支援ご協力賜りましてありがとうございました。感染者数がなかなか減らない状況、さらにロシアによるウクライナ侵略と、この時代にこんなことが起きるのかと思うような恐ろしい情勢の中、2022年度に入りました。この状態が続く中でどう活動していくべきか、検討しながら取り組んでいきたいと思っておりますので、今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

◎下記の通り後援会定期総会を開催致します。出席お願ひ致します。

### 第23回後援会定期総会

6月11日（土） 13時30分～

上尾市コミュニティセンター 2階音楽室

◎富士見団地自治会主催朝市でプチバザーを行います。

5月14日（土） 午前8時30分～10時 こぱん☆あらぐさ店前  
是非おいで下さい。

尚、こぱん☆あらぐさ店内に小物・雑貨など置いておりますので、ご覧ください。

**賛助会費納入者 2021年度** 2022年1月～3月（敬称略、順不同）

形浦康之 増沢昌明 瀧澤幸子 町田金治 池田泰男 吉村しのぶ 川津香菜子  
平山由子 打矢尚子 宮永政子 久保典子 井上朝子 齋藤外志美 佐々木春光  
小口千絵 三石裕代 森川由美 伊藤彰人 八巻芳子 荒川伊津美 黒田佳代子  
伊藤泰子 荻野典子 関美知子 鈴木紀代 白石明子 矢島美代子 中島万寿美  
岡崎義雄 前田明世 三神佳子 川田啓子 永岡芳子 長井さと美 佐久間房江  
柳麻由美 鈴木美喜枝 山崎明菜（6月23日）

ありがとうございました。引き続き2022年度も継続の程よろしくお願ひ致します。

## 第3クローバーハウス通信



上尾市上野に第3グループホームがオープンしてから1年が経ちました。入所してしばらくするとホームシックかな？と思われる入居者は、今では休日明けには「ホームに行くのを楽しみにしているんですよ」とご家族から言葉を頂く様になりました。あらぐさから帰ると、自室でゆっくりテレビを見たい人、早々に眠りにつきたい人、お喋りがしたくなりリビングを覗いては職員に今日の出来事を話す人など7名の入居者はそれぞれ過ごし方があります。



昼食後退所の日、部屋でゆっくりする人や、駐車場に出てバドミントンを楽しむなど自由に過ごしました。桜が満開の日、全員揃うことは出来ず残念でしたが、近所にある上野公民館の桜の木の下でわずかな時間でしたが楽しく過ごしました。  
(相良)



### 新人職員紹介

4月より2名の新人職員が入職しました。

高橋規代美さんと川村翔さんです。高橋規代美さんは長年第1クローバーハウスで非常勤職員として勤務していただいていた。4月から正規職員としてこぱん☆あらぐさ勤務となりました。川村さんは3月に短大を卒業したばかりの社会人なりたての方です。労働と教育の場「雑草」勤務となりました。お二人とも慣れない職場ですが、頑張っている。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【編集後記】

新年度が始まりましたが、あらぐさの仲間たちはいつもと変わらず元気に過ごしています。コロナ禍でのイベントが難しいなか、前ページでもお伝えしましたが、各班でお花見をしました。あらぐさの近隣にはたくさんの公園があるので、自然を感じられる機会が多いですが、花より団子、花より散歩といった感じでそれぞれ楽しめたようです。(村越)